

オンライン申請 事前準備



登記・供託オンライン申請システムを利用して、申請するためには必要な準備があります。

本書では、オンライン申請するために必要な事前準備と操作を解説します。

※オンライン申請はオプションです。



オンライン申請事前準備

1. 登録・手続きなど	1
1-1 「会員の広場」に入るための専用IDとパスワードの取得	1
1-2 電子署名に必要な申請者の電子証明書の取得	1
1-3 登記・供託オンライン申請システムへの申請者情報登録	2
1-4 ネットバンクへの申込	2
2. 物品購入	3
2-1 カードリーダーの購入	3
3. ソフト・ファイル類のダウンロード	4
3-1 ダウンロード保存フォルダーの作成	4
3-2 政府共用認証局の自己署名証明書のダウンロード	4
3-3 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書のダウンロード	5
3-4 利用者クライアントソフトのダウンロード	5
4. パソコンへの登録・インストール	6
4-1 カードリーダードライバのインストール	6
4-2 「DLフォルダー」を開く	6
4-3 政府共用認証局自己署名証明書の登録	5
4-4 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録	8
4-5 利用者クライアントソフトのインストール	8
5. オンライン申請の環境設定	10
5-1 申請者IDとパスワードを登録する	10
5-2 オンライン申請の申請先を確認する	11
5-3 納付情報の初期値を設定する	11
5-4 自己署名証明書(CA証明書)を取り込む	12
5-5 オンライン申請環境の確認	13
5-6 プロキシを設定する	14

1 登録・手続きなど

1-1 「会員の広場」に入るための専用IDとパスワードの取得

情報収集・ツールのダウンロードなどに必要です。取得まで2日から1週間かかります。

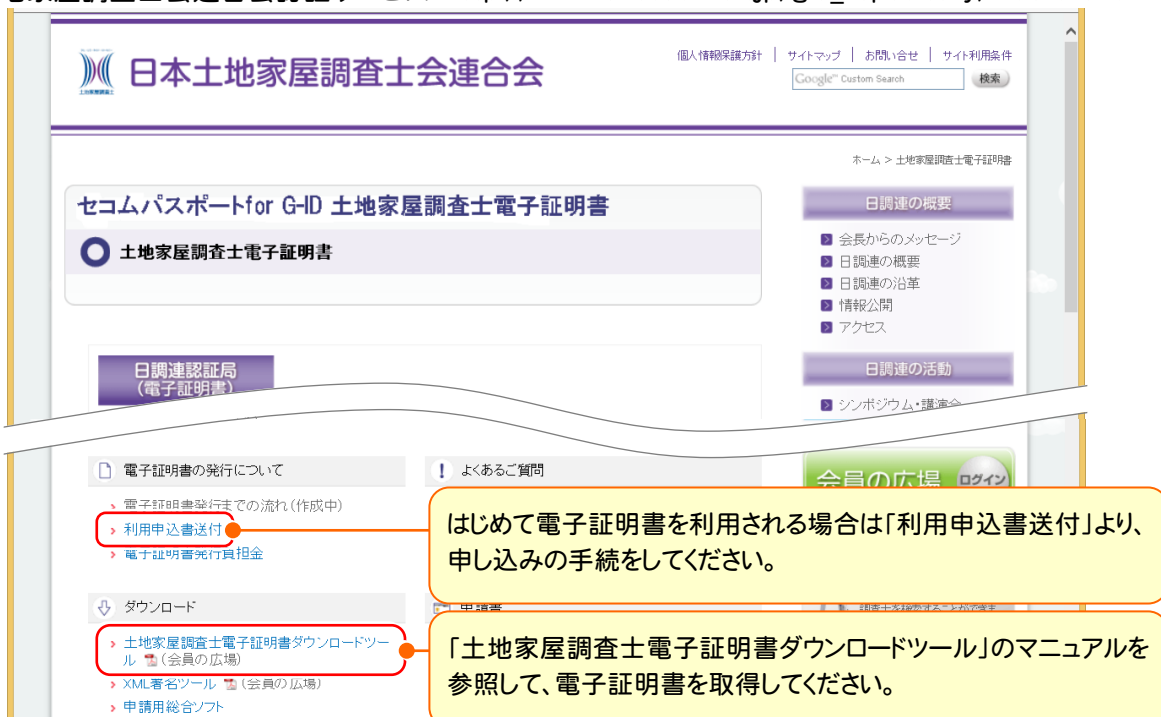
日本土地家屋調査士連合会：<http://www.chosashi.or.jp/>



1-2 電子署名に必要な申請者の電子証明書の取得

土地家屋調査士の電子証明書ファイルです。「セコム for G-ID 土地家屋調査士電子証明書認識番号及びPINコードのお知らせ」をお持ちの場合は「会員の広場」より、ダウンロードツールをダウンロードして電子証明書を取得してください。はじめて電子証明書を利用される場合は「利用申込書送付」より、申し込みの手続きが必要です。

日本土地家屋調査士会連合会認証サービス：http://www.chosashi.or.jp/gid_repository/index.html



1-3

登記・供託オンライン申請システムへの申請者情報登録

申請サイト上から登録します。約30分ほどでID・PWが発行され利用可能となります。

登記・供託オンライン申請システム：<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp>



1-4

ネットバンクへの申込

手数料(登録免許税等)の電子納付が可能です。金融機関が申込受理後、2週間程度かかります。

法務省：<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/cautions/charge/charge.html>

電子納付情報webサイト：<https://shinsei.e-gov.go.jp/Payment/info.jsp>

インターネットバンキングなどを利用して、電子納付を行う場合は、事前に金融機関に登録する必要があります。

ホームページをご覧になって登録をしてください。
申込準備からご利用までには1ヶ月程度見込んでおきましょう。

2 物品購入

2-1 カードリーダーの購入

住基カードを利用される場合は、カードリーダーが必要になりますので、購入してください。
ドライバー（製品に同梱）は大切に保管しておいてください。

日本土地家屋調査士会連合会認証サービス:<http://www.chosashi.or.jp/repository/>



ホームページをご覧になって推奨品からお選びください。
「SCR331DI-NTTCom」であれば、住基カードがご使用になれます。

3 ソフト・ファイル類のダウンロード

3-1 ダウンロード保存フォルダーの作成

ダウンロードしたソフト・ファイル類をまとめて保存しておくフォルダーを作成します。
このフォルダーにダウンロードしたソフト・ファイルをインストールしますので、デスクトップなどわかりやすい場所に作成してください。(以後、本書では「DLフォルダー」と呼びます。)

3-2 政府共用認証局の自己署名証明書のダウンロード

法務省オンライン申請システムとの安全な通信をするために必要です。
政府認証基盤 (GPKI) アプリケーション認証局2: <http://www.gpki.go.jp/apca2/index.html>



Check

Windowsの自動更新機能により、省略可能な場合もあるようですが、念の為に行ってください。



[アプリケーション認証局2の自己署名証明書]をクリックして、「DLフォルダー」に保存します。

ダウンロードファイル名は「APCA2Root.cer」です。



APCA2Root.cer
種類: セキュリティ証明書

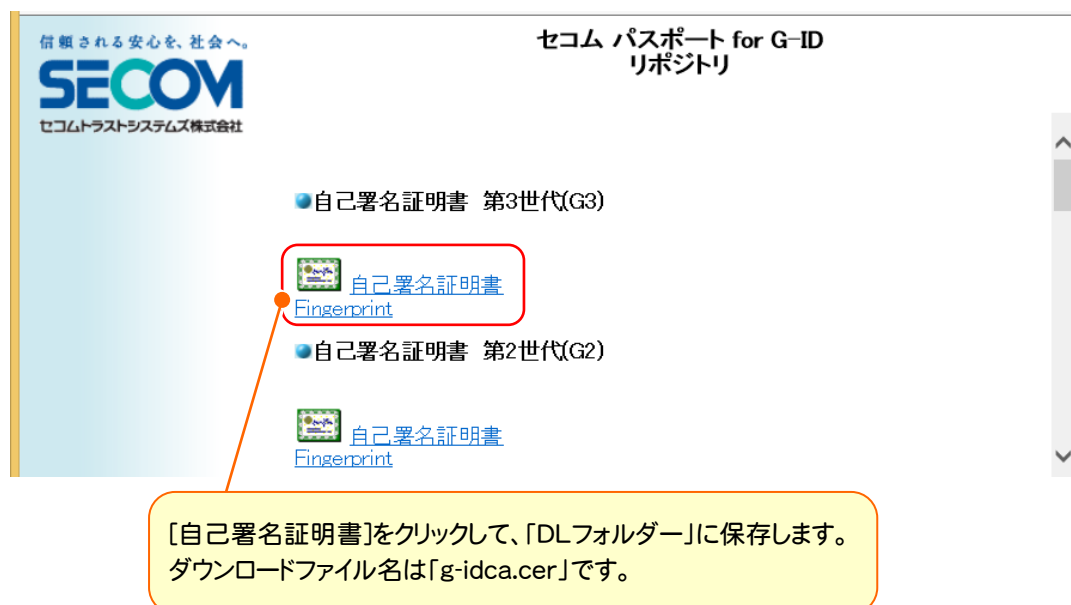
3-3

セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書のダウンロード

土地家屋調査士電子証明書での電子署名に必要です。

日本土地家屋調査士会連合のホームページ：<https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/>

【自己署名証明書 第3世代(G3)】



3-4

利用者クライアントソフトのダウンロード

住基カードに関するソフトです。住基カードを利用される場合は実施しておいてください。

公的個人認証サービスポータルサイト内下部：<http://www.jpki.go.jp/download/win.html>

利用者クライアントソフトのダウンロード

下記の「利用者クライアントソフト Ver 2 ダウンロード」をクリックしますとダウンロードが開始します。「ファイルのダウンロード」のダイアログが表示されますので【保存 (S)】をクリックし、デスクトップ等に保存してください。

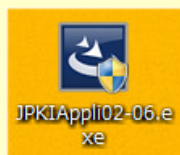
(ご注意)

利用者クライアントソフト Ver 2 (Ver 2.6) をダウンロードする前に、ご利用予定の電子申請・届出システム等が利用者クライアントソフト Ver 2.6に対応していることを確認ください。(Ver 2.6に対応していない場合があります。)

- [利用者クライアントソフト Ver 2.5.1](#)

利用者クライアントソフト Ver 2
ダウンロード

ホームページ内記載の「動作環境」などをご確認のうえ、ダウンロードしてください。
[利用者クライアントソフト Ver 2 ダウンロード]をクリックして、「DLフォルダー」に保存します。
ダウンロードファイル名は「JPKIAppli02-06.exe」です。



4 パソコンへの登録・インストール

4-1 カードリーダードライバーのインストール

住基カードを使用される場合は、購入したカードリーダー自身をインストールします。



購入したカードリーダーの説明書に従って、ICカード認識用ドライバー（製品に同梱）をインストールして、使用できる状態にしてください。

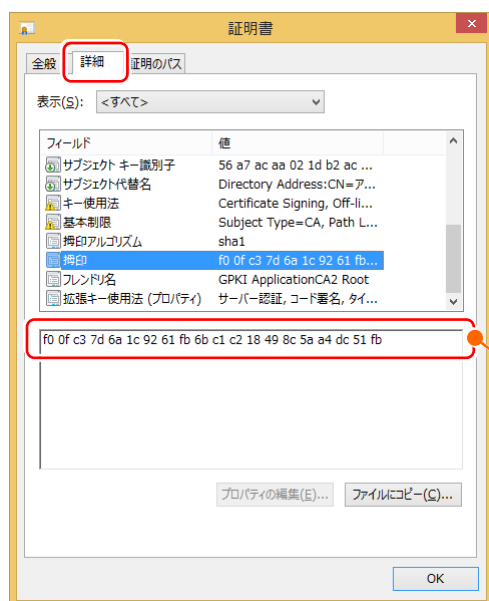
4-2 「DLフォルダー」を開く

ダウンロードしたソフト・ファイルを使用しますので、「DLフォルダー」を開いてください。
下記の順番で進めてください。

4-3 政府共用認証局自己署名証明書の登録

ファイル名、フィンガープリント（4. の作業）を間違いなく確認してください。

1. 「APCA2Root.cer」をダブルクリックして開きます。
2. 「詳細」タブをクリックして、「拇印」を選択します。
拇印の文字と政府認証基盤（GPKI）における「アプリケーション認証局の自己署名証明書のフィンガープリントを比較して、一致していることを確認します。



拇印の文字と政府認証基盤（GPKI）における「アプリケーション認証局の自己署名証明書のフィンガープリントを比較して、一致していることを確認します。

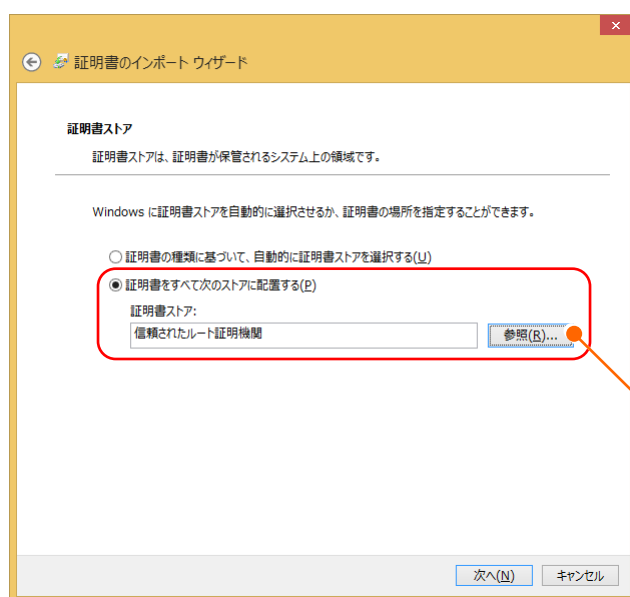
■ 政府認証基盤(GPKI)におけるフィンガープリント	
■ アプリケーション認証局の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	3E78 D7B8 FCD0 AC22 C239 1181 7E02 FB33 D8C4 9704 有効期間: 2011年 4月11日 10:00 ~ 2021年 4月11日 10:00
SHA-1	615C 6B55 772A 678E D4D0 2826 F5CD DEED A616 F386 有効期間: 2006年 4月24日 10:00 ~ 2016年 4月24日 10:00
■ 官職認証局の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	260D F56A 81EA B3BA EBF7 DA57 EC84 9D27 38D1 6A78 有効期間: 2007年 9月27日 0:00 ~ 2017年 9月27日 0:00
■ アプリケーション認証局の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	7F8A B0CF D061 878A 88F3 960F 47C8 8D8C D335 FC74 有効期間: 2007年 12月13日 0:00 ~ 2017年 12月13日 0:00
■ アプリケーション認証局の下位CA証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	C685 0800 10C4 B018 7E03 9C82 EE48 C389 8E1A 6718 有効期間: 2012年 12月12日 0:00 ~ 2016年 12月12日 0:00
■ アプリケーション認証局2 (Root) の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	800F C67D 6A1C 9081 FB8B C1C2 1846 8C7A A4DC 51FB 有効期間: 2012年 3月13日 0:00 ~ 2032年 3月13日 0:00
■ アプリケーション認証局2 (Root) の下位CA証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント

https://www.gpki.go.jp/selfcert/finger_print.html

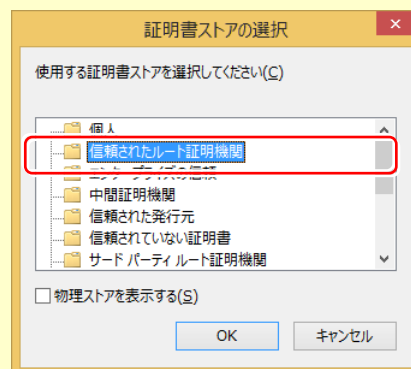
3. [全般]タブをクリックして、[証明書のインストール]をクリックします。



4. [証明書をすべて次のストアに配置する]にチェックし、[参照]で証明書を保管する場所を選択します。



[参照]をクリックして、「信頼されたルート証明機関」を選択します。



5. [次へ]をクリックします。

完了ダイアログが表示されたら、政府共用認証局自己署名証明書の登録完了です。

4-4

セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録

1. 自己署名証明書 (g-idca.cer) をダブルクリックして開きます。
2. [詳細] タブをクリックして、「拇印」を選択します。
3. [詳細] タブの「拇印」で表示されるフィンガープリントが、認証局で公開されているものと一致しているかを確認します。認証局: <https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/>
4. [全般] タブをクリックして、「証明書のインストール」をクリックします。
5. 流れに沿って進みます。
6. 完了ダイアログが表示されたら、セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録完了です。

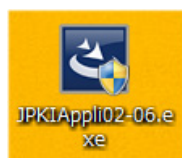
※4. 以降の流れは「政府共用認証局自己署名証明書の登録」の時と同じなので、分らなければ参照してください。

4-5

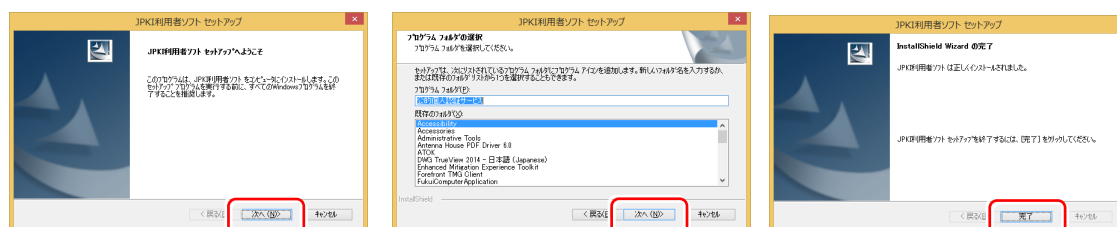
利用者クライアントソフトのインストール

住基カードを使用される場合は、実行しておいてください。

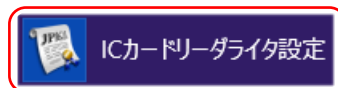
1. 「JPKIAppli02-06.exe」をダブルクリックして、実行します。



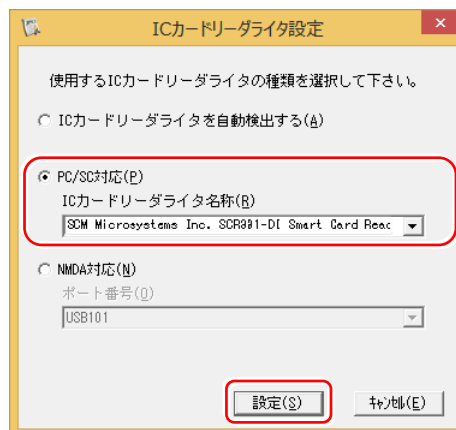
2. 流れに沿って完了まで進みます。



3. [ICカードリーダー設定]を実行します。



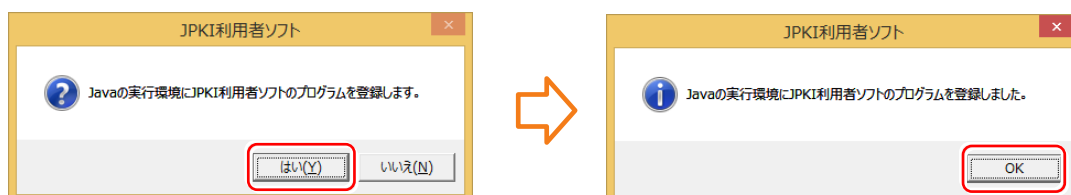
4. 使用するICカードリーダーダライタの機種を選択して、[設定]をクリックします。



5. [Java実行環境への登録]を実行します。



6. 登録完了まで進みます。



注意

このソフトを使用して住基カードの内容を確認・署名をすることができますが、REGICを使用すれば署名ができます。通常このソフトを起動することはありませんが REGICの場合でもインストールは必要です。

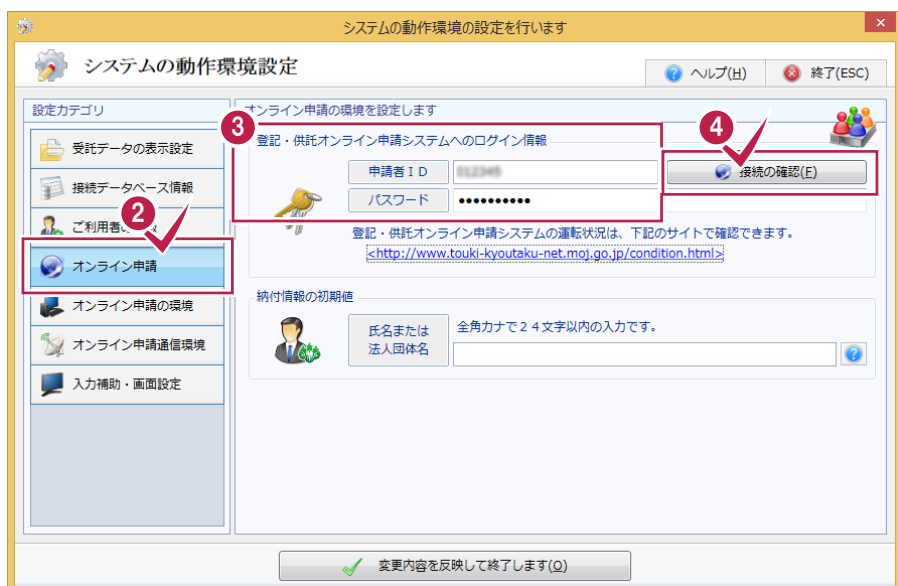
5 オンライン申請の環境設定

5-1 申請者IDとパスワードを登録する

法務省の登記・供託オンライン申請システムの申請者IDとパスワードを登録します。



1 [環境設定]をクリックします。



2 [オンライン申請]をクリックします。

3 申請者IDとパスワードを入力します。
パスワードはセキュリティのため、「・」で表示されます。
正確に入力してください。

4 [接続の確認]をクリックします。



「オンライン申請システムへの接続に成功しました。」とメッセージが表示されます。
申請者情報を確認して、[閉じる]をクリックします。



申請者IDとパスワード

オンライン申請をするためには、登記・供託オンライン申請システムへ申請者情報登録して、申請者IDとパスワードを取得する必要があります。詳細は「1. 登録・手続きなど」の「1-3 登記・供託オンライン申請システムへの申請者情報登録」(P.2)を参照してください。

5-2

オンライン申請の申請先を確認する

オンライン申請の申請先を確認します。

登記・供託オンライン申請システムの運転状況を

〈<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/condition.html>〉で確認してください。

システムの動作環境の設定を行います

システムの動作環境設定

ヘルプ(H) 終了(ESC)

設定カテゴリ

- 受託データの表示設定
- 接続データベース情報
- ご利用者の情報
- オンライン申請**
- オンライン申請の環境
- オンライン申請通信環境
- 入力補助・画面設定

オンライン申請の環境を設定します

登記・供託オンライン申請システムへのログイン情報

申請者ID 接続の確認(E)

パスワード

登記・供託オンライン申請システムの運転状況は、下記のサイトで確認できます。

<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/condition.html>

納付情報の初期値

氏名または法人団体名 全角カナで24文字以内の入力です。

変更内容を反映して終了します(O)

- 1 [オンライン申請の申請先の設定]で申請先を確認します。

5-3

納付情報の初期値を設定する

電子納付を行う際に必要となる納付情報の初期値を入力します。

システムの動作環境の設定を行います

システムの動作環境設定

ヘルプ(H) 終了(ESC)

設定カテゴリ

- 受託データの表示設定
- 接続データベース情報
- ご利用者の情報
- オンライン申請**
- オンライン申請の環境
- オンライン申請通信環境
- 入力補助・画面設定

オンライン申請の環境を設定します

登記・供託オンライン申請システムへのログイン情報

申請者ID 012345 接続の確認(E)

パスワード

登記・供託オンライン申請システムの運転状況は、下記のサイトで確認できます。

<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/condition.html>

納付情報の初期値

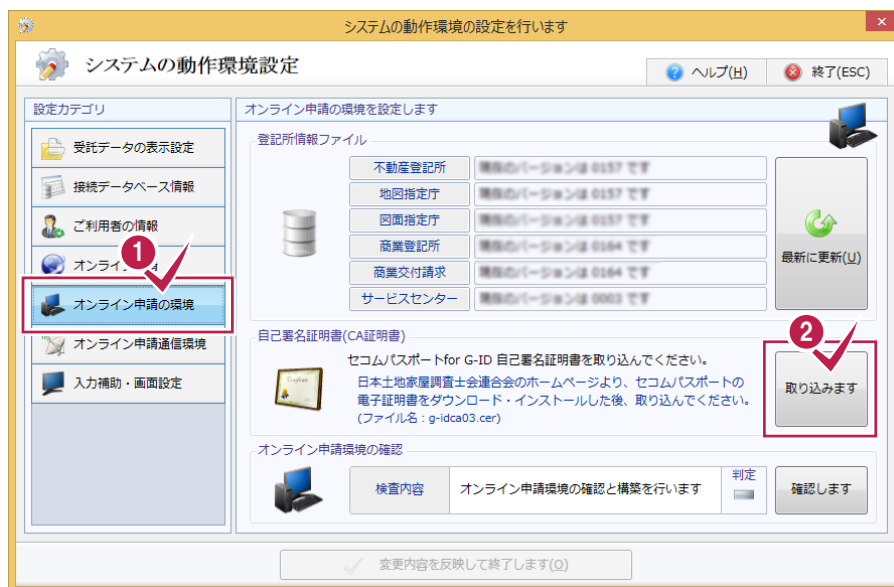
氏名または法人団体名 フクイ タロウ 全角カナで24文字以内の入力です。

変更内容を反映して終了します(O)

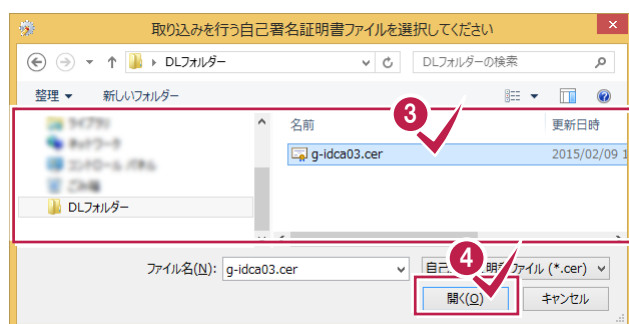
- 1 全角カタカナ24文字以内で、氏名または法人団体名を入力します。

? をクリックすると、入力可能な文字の詳細情報が表示されます。

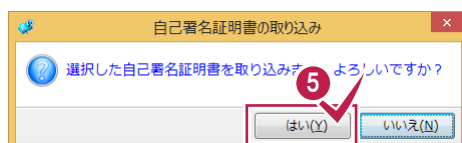
自己署名証明書(CA証明書)を取り込みます。



- 1 [オンライン申請の環境]をクリックします。
- 2 [自己署名証明書(CA証明書)]の[取り込みます]をクリックします。



- 3 自己署名証明書(CA証明書)を選択します。
- 4 [開く]をクリックします。



- 5 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



自己署名証明書

代理人の署名は、セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書でおこないます。
 自己署名証明書は、日本土地家屋調査士会のホームページからダウンロードできます。
 自己署名証明書をダウンロードしてインストールした後、取り込んでください。(ファイル名:g-idca03.cer)
 ※詳細は、「3. ソフト・ファイル類のダウンロード」の「3-3 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書のダウンロード」(P.5)、「4. パソコンへの登録・インストール」の「4-3 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録」(P.8)を参照してください。

5-5

オンライン申請環境の確認

オンライン申請環境を確認します。



1 [オンライン申請環境の確認]の[確認します]をクリックします。



2 [検査実行]をクリックします。

Step①から順に検査が実行され、判定が表示されます。

Step①～⑦のすべての判定にチェックマークが表示されると、オンライン申請を実行することができます。

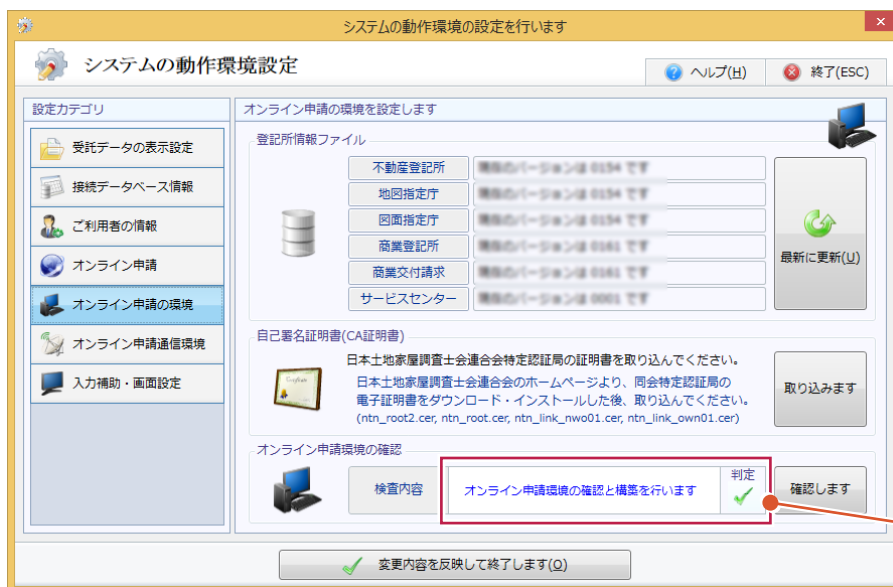
注意

Java JRE7 Update71 が削除されている場合は、メッセージが表示されます。

Java の動作確認サイトで「アンインストールする必要があります」と表示されていても、アンインストールしないでください。

また、JavaUpdate(自動更新)でも、アンインストールされる場合があります。

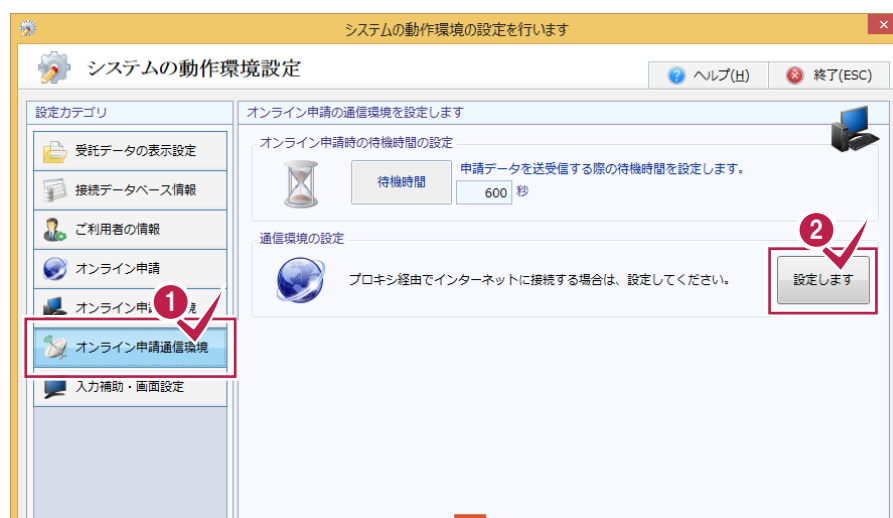
アンインストールすると、TREND REGIC が正常に動作しなくなる可能性があります。アンインストールした場合は、インストールし直してください。



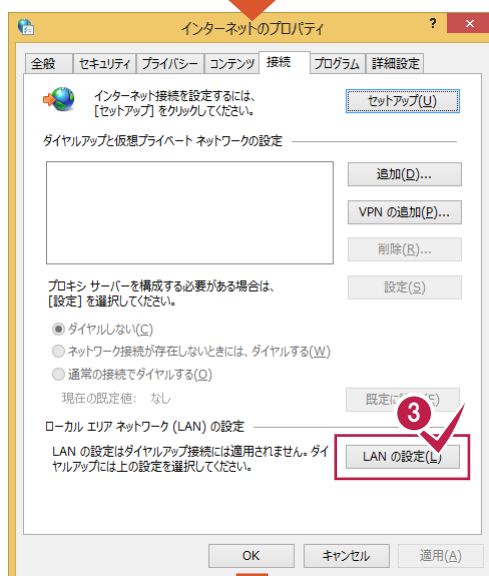
オンライン申請が実行できるときは、判定にチェックマークが表示されます。

5-6 プロキシを設定する

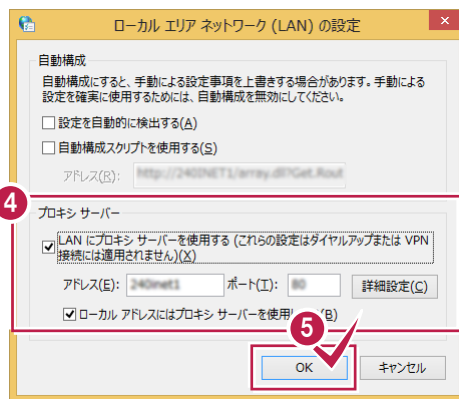
ご利用のインターネットの接続環境が、プロキシサーバーを経由した場合には、プロキシサーバーを設定する必要があります。(プロキシサーバーを経由しないネットワークの場合には、ここでの設定は必要ありません。また、ブラウザメニューなどからすでにプロキシサーバーを設定済みである場合も必要ありません。)



- 1 [オンライン申請通信環境]をクリックします。
- 2 [通信環境の設定]の[設定します]をクリックします。

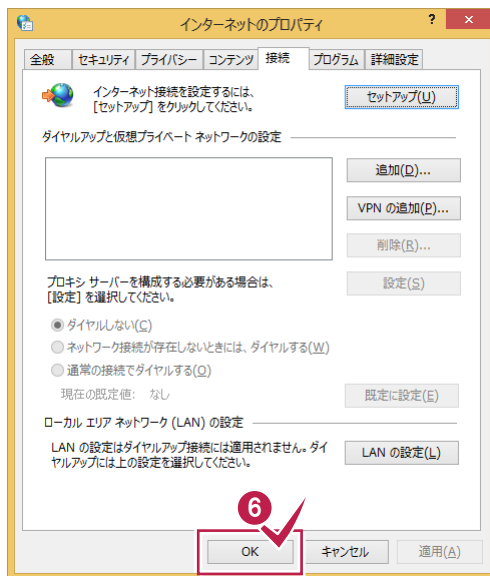


- 3 [LANの設定]をクリックします。

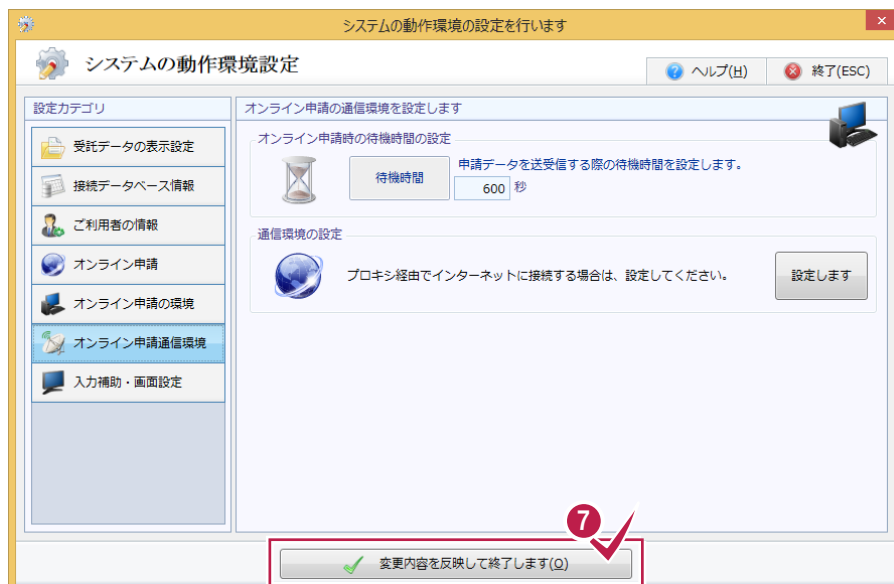


4 [LANにプロキシサーバーを使用する]のチェックをオンにして、プロキシサーバーのアドレス、使用するポートを入力します。

5 [OK]をクリックします。



6 [OK]をクリックします。



7 [変更内容を反映して終了します]をクリックします。